

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら

SOS vol. 222 通信
H31年2月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！
《利用状況 案内板 (☆募集中★満員)》
 ☆ナイス・ケア
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
5	4	5	3	4	5

 ☆ナイス・ホーム (定員 21名、現在登録者 17名)
 ☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 8名)
 ☆つしま紹介所 (有料職業紹介)
 ☆ナイス・キッズ (学童保育・託児)

《2月行事予定》
 3日 節分
 10日 外食DAY
 16日 愛宕の家族懇談会 14:00~
 20日 避難訓練
 22日 立春のつどい参加
 28日 誕生日会
 《不定期行事》
 天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に

《教室案内》
 ・和太鼓 月曜日(年間35回)
 場所：愛西市川淵コミュニティ
 ・コーラス 水曜日(月2回)
 場所：喫茶てのひら
 ※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
 各教室月謝制で、定員あり。
 詳細はお問い合わせ下さい。

状態に合わせて/ナイス・ホーム
 ナイス・ホームに登録していただいていたBさん。登録当初は、訪問対応や緊急対応が必要かもしれない状態でしたが、“通い”のみの利用で、体調や日常生活が安定してみえました。そこで、小規模多機能の制度でなくても良いのではないかと関わるスタッフたちから意見があり、ご本人、ご家族と相談し、居宅のケアマネさんへ引継ぎ、デイサービスのみの利用となられたのが今年の春ごろ。しかし、夏すぎ頃より、体調が不安定になり、入退院もあり、訪問介護も必要になり…。最近では、体調不良でデイサービスをお休みされる時は、代わりに訪問介護を調整する事が出てきました。もともと、奥様がナイス・ケアの訪問介護を利用してみえたので、Bさんもナイス・ケアで関わらせて頂いていました。そんな時、訪問介護の責任者から、『担当のケアマネさんとして、「小規模多機能の制度を検討してみるのはいかがでしょうか」という話が出たよ』と聞きました。担当のケアマネさんも、訪問介護の責任者も、ご本人、奥様の生活状況を把握した上で、小規模多機能の制度を思い浮かべてもらえたんだと感じうれしく思いました。様々な事業所を利用できる制度(居宅のケアマネさん)と、一つの事業所で包括的なサービスを利用する制度(小規模多機能)、身体状況や介護環境に合わせて、介護サービスの種類を柔軟に提案する事が、その後の生活の質を大きく左右します。そのためにも、居宅のケアマネさんと情報交換させてもらい、小規模多機能のケアマネとして、制度の良さを多くの人に知ってもらおう事に努めたいです。(Y・O)

接遇/S・O・S
 先日、子どもが親の介護について語り合う番組を観ていると、ある息子さんが母親の入所施設を探してみえました。その息子さんは、たくさんの施設を見て周り、最終的に決め手となったのはお金でもなく、建物でもなく、そこで働くスタッフの人柄で決めたとおっしゃっていました。そして、その番組で、『利用者さんとスタッフ、お互いが気持ちよく過ごすための“思いやりの気持ち”と“行動”自分がどのような行動をとれば相手が心地よく感じられるのかを考えて行動する。接遇やマナーはより良いサービスを提供するための重要なスキルとなっています。』とありました。また、私は出勤前のある店のドライブスルーでコーヒーを購入することがあります。そこで働く人たちはどの人もみなお手本のような接遇で、その店に立ち寄ると、朝一番から私の気持ちも明るくなり、本当に癒されます。それはマニュアル通りの挨拶とは違い、人柄がにじみ出ていると感じるからでしょうか…。私たちも、もっともっと心地よく、快適に過ごしていただけるよう努めていきたい。そう改めて感じさせてもらえる出来事でした。(M・O)

恵方巻、今年は東北東に向いてかぶりつき
 ました。一本食べると、満腹です。



たくさんの畑の大根たち



毎年恒例の切干大根作り。切って、干して、良いリハビリです。



程よい距離/キッズ
 愛宕の家は2階にあります。15時を過ぎると、階下のナイス・ホームから、ちらほらとナイス・キッズの子達の声が聞こえ始めます。宿題の音読やリコーダー、楽しいおしゃべりや時にはケンカの声も。それは愛宕の家にとっても日常の一部と化しています。声や音で子どもの気配を感じられるのですが、時々2階に上がって来る事もあります。「今ね、かくれんぼしてるから」とこっそり来る子や、「○○ちゃんがねー、変な事言ってくる」とすねた顔で来る子など様々。子育てを終えた私は、懐かしく思います。また、入居者さんも子どもを見かけると「あら、あれはうちの孫だね、○○ちゃん(孫の名前)！」と呼んだり、ある方は、先日の節分の豆まきでもらったお菓子を食わずにとって置いて「あの子達が来たらあげるの」と待ってみえたり、とにかく皆さん笑顔になります。1階とはまた違った程よい距離感が心地よく感じます。いずれは彼らも自分の世界が広がりここを卒業していく日も来ます。それまではここでの経験や思い出が良い糧となる様に、そんな場所でありたいと思います。(K・T)

気持ちを感じ取って/ナイス・ケア
 Aさんは、介護保険のサービスを利用されるようになり約2年半、食事や洗濯等、日常生活に必要な支援で、ほぼ毎日訪問させて頂いていましたが、突然の施設入所を決断されました。私たちは、まだまだ、在宅での生活が継続できるものと思っていましたが、その決断のきっかけは、同居してみえたご家族の事情。突然、独居になってしまったAさん、ヘルパーの訪問は1日3回でしたが、訪問時間は限られており、当然一人で過ごす時間が長くなり、ご家族に代わり、買物等をヘルパーが代行し、今までの生活と大きな変化はない様に私たちは感じていました。しかし、今までは何か困ったことがあるとコールをすればご家族が顔を見せてくれた。それがなくなってしまった事で、不安のみが残る生活に…。そう言えば、他の利用者さんからも同じような寂しさや不安を耳にしたことがあると思いかえました。限られた時間内でサービスを行う私たちヘルパー。利用者さんの心の奥底まで理解する事は難しいです。でも、ただサービス内容を時間内にこなすだけではなく、少しでも利用者さんの気持ちに寄り添い、在宅生活の継続に繋がる関わりを心掛けたいと思っています。(H・A)

介護プロフェッショナルキャリア段位制度進行状況
 《段位取得者》 1~6期生 (12名)
 《申請中》 8期生 (1名)
 《評価中》 9期生 (1名)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
 1月の発送部数 102部

穏やかな最期/愛宕の家
 最近の愛宕の家は、高齢の入居者さんが続けて亡くなられ、少し寂しいです。私が愛宕の家に勤務して数年の間に、幾人の方を見送らせていただきましたが、最期の時に接するのはとてもつらいものです。ですが、どんな状態であれ人の最期はこんなにも穏やかなものなのだという事を、最近逝かれた方々を見て、改めて感じています。悔いはなかったかもしれないし、思い残す事があったかもしれませんが、穏やかに生きてこられたかもしれないし、波乱万丈の壮絶な人生を送ってこられたかもしれません。でも最期のお顔は本当に安らかなのです。
 どの方も、高齢になっている事を忘れてしまっておられても、自分にとって誇らしい過去や、輝かしい過去はいつまでも覚えてみえるようで、いつもその時のお話を聞かせてくださいました。そんな楽しい時の思い出と共に、穏やかに旅立っていかれた様子に、私も穏やかな気持ちで合掌させて頂きました。(K・T)

《編集後記》
 先日、キッズのお迎えに行き、「最近、下校の時間が早くなっているな・・・。」と感じました。学校を出発する時間は同じなので、キッズたちの歩く速さが早くなってきたことと推察します。約一年前は、帰ってくる時間になっても姿が見えず心配していたことを思い出します。ナイス・キッズ初代のキッズたちは今年高校生！！子どもの成長はほんとに早い。大人の成長は、どんな事で感じられるんだろう？フッと我にかえり、頭をよぎる今日この頃・・・(Y・O)